

「住まう喜びを感じるまち 南魚沼市」を考える

多世代の市民全員が輝き 健康で快適に暮らせ 若者の期待に応えられるまち

【問合せ】U&Iときめき課 ☎773-6659

南魚沼市で輝くひと（第16回） たなかさとし 田中智史さん



今回は、県外の大学へ進学し、Uターンで市内の高齢者施設に就職した後、現在は南魚沼市社会福祉協議会で働く田中智史さんをご紹介します。

Q Uターンしたきっかけは何ですか？

A 関東圏や県内でもたくさん就職説明会に行き、県内各地で福祉施設見学をしましたが、地元企業の熱量に後押しされ、地元での就職を決めました。あと、親だけに冬の除雪作業を任せるのは大変だと思い、戻ってきました。

Q 仕事のやりがいほどのようなところですか？

A 経済的、心身的課題など日常生活にお困りの人が、住み慣れた地域で安心して生活を送れるようにさまざまな職種の人と協力しながら課題解決に取り組んでいます。課題が解決し、笑顔が見られる生活に変化していくときに、やりがいを感じます。また、災害が起きた際に市民と一緒にボランティアに行くなど幅広い仕事ができることも魅力です。

Q 南魚沼の魅力は？

A 県外出身の妻を温かく受け入れてくれる豊かな心が残る地域であると改めて感じました。また、豊かな自然の中で子どもと釣りや山登りをしたり、四季に合わせた遊びや体験をたくさん楽しめます。

Q 市へ移住を考えている人へ向けて一言！

A 地元を何とかしたいという熱い気持ちを持っている人が多いので、市内でも先駆的な活動ができたり、案外なんでもできます。南魚沼は田舎だからこそ、魅力が輝きやすい地域だと思います。ぜひ、南魚沼で自分自身の魅力を発揮して一緒に盛り上げましょう！



空き家の利活用を促進しています

少子高齢化などの理由で空き家となった住宅が市内に増えています。空き家を有効活用することは、移住定住の促進や地域の活性化にもつながります。

空き家バンク制度では、市内で空き家を売りたい・貸したい人から物件情報を登録してもらい、利用を希望する移住者などへ紹介しています。空き家物件がありましたら、ぜひご相談ください。

空き家バンクへ登録したいと考えている人が家財道具などの処分を行う場合に、処分費用の一部を助成する制度もあります。詳しくは右のQRコードからご覧ください。



南魚沼市移住推進協議会の全体交流会を行いました



3月31日(日)に移住者ネットワーク加入者21人が参加し、南魚沼市移住推進協議会の平成30年度の実績報告と参加者同士の交流を図りました。

加入者間の情報交換を行うなかで、移住者に対し安心を提供できるようにネットワークをどのように維持していくかなどを話し合い、今後の活動に生かせるような交流の場となりました。